

令和8年度(2026年度) 学校教育目標等

教育局	後志教育局	学 校	北海道寿都高等学校	課 程	全日制課程
-----	-------	-----	-----------	-----	-------

学 校 教 育 目 標

- 意欲的に学習し、自己を向上させる
- 豊かな心を育み、個性を伸長させる
- 人格を尊重し、相互に敬愛する精神を養う
- 充実した気力と体力を養う

1 育成を目指す資質・能力

- (1) 【高める心】自ら目標を立て、目標達成に向けて活動に取り組むことができる。
- (2) 【継続する力】目標設定と振り返りを重ねながら、自らを成長させていくことができる。
- (3) 【聴く力】人の話に耳を傾け、相手の気持ちや話の意図を考えながら聴くことができる。
- (4) 【伝える力】言葉を選びながら伝えることができる。
- (5) 【協働する力】他の人と協力しながら行動し、目標を達成することができる。
- (6) 【思いやる心】相手の立場になって考え、思いを共有し、気遣いができる。
- (7) 【想像する力】アイデアを実現可能な形にすることができる。
- (8) 【解決する力】身につけた知識・技能を活用して解決に導くことができる。

2 重 点 目 標

- (1) 生徒一人ひとりが自ら学び、自ら考える教育活動の推進
- (2) 豊かな人間性と自主性・自律心の育成の推進
- (3) 心の触れ合いや感動体験、自己肯定感の育成を重視した創意ある教育活動の推進
- (4) 地域・保護者との連携・相互理解を深め、期待と信頼に応える学校づくりの推進
- (5) 教員の心身の健康が保たれるよう、業務改善など働き方改革の推進

3 教育課程編成の方針

- (1) 小規模校の利点を生かし、少人数指導での対話的な学びを促進する。
- (2) 遠隔授業を利用し、習熟度別授業を展開する。
- (3) 地域と協働し、地域に活力を与える取り組みを推進する。
- (4) 生徒会を中心として学校行事運営等、生徒主体で取り組む。
- (5) 就職から国公立大学まで対応したカリキュラムを展開する。

4 指 導 上 の 重 点 事 項

学習指導	(1) わかる授業を展開し学ぶ喜びを実感させ、基礎学力の定着と自ら学ぶ意欲の向上に努める。 (2) 生徒の学習実態や状況を把握し、学習意欲を高める授業内容及び評価方法の工夫改善に努める。 (3) 進路希望の実現のため、学習指導方法の研究と少人数・習熟度学習の充実と深化に努める。
生徒指導	(1) 生徒と教師の信頼関係の構築に努め、心の触れ合う生徒指導を進める。 (2) 社会人として望ましい生活習慣や社会性を身につけようとする姿勢を養う。 (3) 生徒会活動や部活動を通じ、連帯感・協調性を体得させ自主性・自律心を育成する。
進路指導	(1) 3年間を見通したキャリア教育により、望ましい職業観・社会性（勤労観）を育成し適切な進路選択・実現を図る。 (2) 生徒一人ひとりの学習状況、進路希望の情報を共有し、適切な進路情報・資料提供と個別指導などの学習環境の整備を図る。 (3) 生徒や保護者と計画的な進路面談を実施し、自己理解及び能力・適性に応じた進路目標の設定に努める。
健康・安全指導	(1) 情報モラル教育、交通安全、薬物乱用防止等の安全教育に努める。 (2) 校舎内外の美化や施設設備の保全に努め、清潔で明るい環境づくりに努める。 (3) 防災・安全教育の充実・推進を図り、生命を尊重する心や緊急時の判断力・対応力を育成する。

